



アステシア加西

新年のごあいさつ

兵庫県行政書士会東播支部
支部長 岩本 泉



皆様 あけましておめでとうございます。
旧年中は何かと支部運営にご協力、ご支援いただきまして有難うございました。お礼申し上げます。昨年は、不気味に天災の多い年でした。イラン南東部地震（2月）があり、2度目のインドネシア・スマトラ地震（3月）があり、チリ北部地震（6月）があり、パキスタン北部地震（10月）があり、日本国内に絞っても3月に福岡県玄界灘でマグニチュード7.0があり、8月には宮城県沖でマグニチュード7.2がありました。地震だけでなく昨年は、アメリカ南部のハリケーン「カトリーナ」に代表される大雨や暴風による大被害も相継ぎました。日本では9月初めの超大型台風14号によって30名近い死者がでました。

行政書士に関しては、戸籍等職務上請求書の不正請求事件が一番大きな事件であったろうと思います。又、行政書士法施行規則の一部改正がありました。今一番の関心事は、「裁判外紛争解決手続の利用の促進に関する法律」（ADR基本法）の事でしょう。このADR問題は、「行政書士は

街の法律家なのか、単なる事務代行者なのか」と言うことに関係してくるのです。行政書士にADRを認められる事は、新たな職域が広がり、認められなければ現状維持になってしまうからです。

現状維持の状態が続いていくと、やがて行政書士に独占業務を認める必要性はあるのかという議論がでてくると思われます。この問題は一部の会員の問題でなく、行政書士全員の問題であると思います。ADRの代理権をどうしても獲得しなければならないと思います。

禅の言葉に「三級浪田高魚化龍」と言うのがあります。目の前に立ちほだかった難問の山。目の前に登場した次なる試練。それを越えれば、その先は経験したこともない素晴らしい境地があるらしいのだけれど。いざその高さを見ると怯みます。そもそも出来るかどうかもわからないじゃないか。できないかもしれないし。だったら途中で断念して逆さまに落ちてゆくより、ここで我慢していよう。そんな時、鯉なら迷わず登ります。鯉に限らず魚が滝を登ると龍になるという「登竜門」の伝説からきた禅語です。三級とは三段になった見事に高い滝のことです。高い課題に挑む魚たち。いつまでもよどんだ淵に執着せず、龍となって悟りの境地を得ます。龍になるチャンスは、どんな魚にもある。後はやる気次第。

行政書士は、まちの身近な相談相手

「ぎょうせい はりま」によせて 試験監督員を担当して感じたこと

東播支部 萩原 勇

兵庫県行政書士会東播支部から依頼があり、19名の試験監督員の一人として委嘱され、平成17年10月27日（日）神戸学院大学にて、初めて担当させていただいた。

試験問題を見る限り相当難しくなっている。今は、行政書士として登録しているので、問題を解く気にもなれないが、従来の試験のように間違いはどれかとか、正しいものはどれかという単純なものは少なくなり、間違いや正しいものの個数をたずねたりしているので、正確に理解していないとなかなか正解にたどり着けないよう工夫されている。

私も数問チャレンジしてみたが現役受験生時代から2・3年も経つと手も足も出なくなっている。記述式試験もとても難しかった。

近年、行政書士試験の難易度はますます上がっている。しかしその制度や社会的評価はまだまだ低い。制度仕組みが若干違うので、合格率だけで判断するのは少々危険だが、合格率が2%から6%というのは、弁護士や司法書士とほぼ肩を並べているのである。

行政書士試験合格がこんなに厳しいと、今後の新司法試験の合格率が50%から70%に想定している

るので、行政書士に合格できない人々が、ロースクールに進学し新司法試験のほうに流れていってしまうことも十分予想される。

司法試験合格者の実績のほとんどない大学の運営するロースクールから40名から50名程度司法試験合格することが予定されているのである。

アメリカの司法試験の合格率は、州にもよるが、50%から80%を想定しており、日本の行政書士の知的レ

ベルは、合格率から推測する限りでは、それよりはるかに上なのである。また諸外国の司法制度の合格率と比べてみてもレベルははるかに上と云えるのである。それであるなら、司法制度の改革が叫ばれている昨今、行政書士はしっかりと研修を重ね、社会的地位の向上や業務の拡大を図るべきである。

また、弁護士・公認会計士・税理士や弁理士であるなら行政書士になれるとか、公務員で行政事務が20年以上経験あるなら原則行政書士になれるとかの、特別認定は廃止すべきでしょう。監督官庁が違うし、試験内容や仕事内容が全く違うのにもかかわらずこのような特別認定が許されるのがとても不思議なことだ。行政書士になるには少なくとも行政書士試験合格レベルの法律知識が必要で、今後は行政書士になるにふさわしい認定試験を実施するべきではないか。又、士業は縦序列ではなく、横並列に並ぶべきものだ。いつまでもこのような地位に甘んじていては職域を侵害され、最後は無きものになってしまうことは間違いない。厚生労働省管轄の医療業界であれば、医師を頂点にし、医師であれば、薬剤師、看護師、放射線技士等の仕事を理解していることは理解できるが、

監督官庁の違う法律専門職においてこのような理解しがたい制度が残されているのは間違っている。大いに改善・改革すべきだ。

行政書士制度は、他の法律専門士業と比較するとまだまだ未熟である。業務が特に特定されないという行政書士資格の特徴があり、また、他の法律専門士業の独占業務以外の法律事務を独占又は共同独占業務等としているので、ややこしい限りである。また国民からすると法律専門士業全体の仕組みや制度自体が意味不可解であることは間違いない。

日本の場合、法律専門士業が、縦割り行政の都合により分断されとても複雑である。役所の仕事も新しく発生する都度、士業や資格を作ったりして、分けのわからないことになっている。なぜ外国と比べてこのように士業が複雑に競合してしまったか

試験種	合格率(2003年)
行政書士	2.4%
司法書士	2.8%
弁護士	2.3% (新試験導入後は50%前後)
国家公務員1種	5.4% (全体)
国家公務員2種	10.7%
Lawyer (米国)	州により50%から80%前後
律師 (中国)	約7% (2002年)

行政書士試験科目	司法書士	弁護士	社労士	税理士	弁理士
憲法	○	○	×	×	×
民法	○	○	×	×	選択
行政法	×	×	×	×	選択
地方自治法	×	×	×	×	×
行政手続法	×	×	×	×	×
行政不服審査法	×	×	×	×	×
戸籍法	×	×	×	×	×
住民基本台帳法	×	×	×	×	×
労働法	×	×	○	×	×
商法	○	○	×	×	×
税法	×	×	×	○	×
基礎法学	実質あり	実質あり	×	×	×

18年から行政書士法も含め赤色イタリック字科目が削除、ただし「政治・経済・社会」「情報通信・個人情報保護」分野において、関連知識を問う出題がなされる。



秋の玉造温泉なごみの旅

吉井 敏 恭

この旅は、11月7日に届いた1通のファックスに始まります。それは先着10名限りの支部研修旅行への当選を知らせるものでした。11月13日は晴天に恵まれ9時30分に一人の見送りもなく1泊2日の旅行に静かに出発いたしました。



車中は飲み放題、食べ放題の豪華な旅行のはじまり。お昼には足立美術館に到着し、まずは出雲名物の割子そばにて腹ごしらえ。3年連続で「庭園日本…」の庭を巡りながら横山大観をはじめとする近代日本画と陶芸、彫刻、蒔絵など魅力にとりつかれました。

この庭が雪につつまれた光景を浮かべながら次の目的地に。人口20万人の松江市に到着、ボランティアガイドの案内で松江城天守閣に。1611年に築城されたもので山陰地方に残された最後の天守閣のあるお城とのことです。

徒歩で旧日本銀行をリニューアルしたカラコロ工房に。金庫室を改造しての教室や出店を巡りました。松江大橋を渡る「カラコロ」と響く下駄の音が名の由来だそうです。

いよいよ、お宿の玉造温泉に、約1300年以上前に美人の湯として親しまれた記録が残っている歴史ある温泉です。この温泉街で一番大きな宿「山水の庭ホテル玉泉」に到着。お風呂に入って、宴会と、お決まりのコースについては紙面の関係で省略いたします。



小雨の朝、寝起きも爽快で昨日、実施された西脇市長および市会議員の選挙結果に話題が盛り上がりました。温泉での朝食、お膳に小鉢が色々、仲居さんの気遣いもあって、食がすすみます。

自宅でも、毎朝こんな朝食がとれたら……。

神無月の出雲大社に、全国の神様がここに集まっておられるとのことで、すれ違うのは高齢の神様ばかり。若い神様は数えるほど、古代出雲大社の御柱の実物大の模型を見ながら参拝。特に龍神様の拝観が許され、巫女さんからカワラケでお神酒をいただき「いい事があります様に……」。さっそく神のお話示しで、鳥根ワイナリーへ。

色んなワインを片っ端から試飲して、にわか博士の誕生です。普段は口にしないワインを1年分ほど、大満足な観光スポットでした。播州のつれしょんペン、ほろ酔いの睡魔とともに、遅めの朝食に。

境港を目前に、外の見えない食堂の奥の間で、待って待たされての「海鮮丼」に舌鼓。得した得した、この値段は安いわと田舎のオッサンの弁。

最後の予定地、境港での買い物、やはり不況のせいか、海産物の値段もずいぶん安く感じました。カニとは縁のない買い物も工夫をこらして家庭円満に。

そんなこんなの旅も、お世話いただいた橋本厚生部長、名ドライバーの永井会計に感謝しつつ出発地の加西市役所に到着。つぎの旅を楽しみに解散いたしました。



新入会員の紹介

ナカムラ カツユキ ●入会年月／H17年 8月
中村 克之 ●事務所／加西市北条町西南402番地の17 TEL.0790-42-4603

この度、東播支部に入会させていただきました中村克之です。

登録して約3ヶ月たちますが、行政書士の業務範囲の広さに圧倒されつつも、未知の業務にたずさわることができる喜びも感じております。

生命保険会社との兼業となりますが、東播支部の風紀を乱さないようひっそりと生きていくつもりですので、今後ともご指導、ご鞭撻の程よろしくお願い致します。

ヒラオ ヨシカズ ●入会年月／H17年 9月
平尾 慶一 ●事務所／加東郡東条町天神295番地の2 TEL.0795-47-0137

この度、東播支部に入会させていただきました平尾です。

昨今の社会生活の中では、いろいろと複雑な法律関係が出てくることが多いですが、少しでも自分が持っている知識を活用して地域の皆様の力になれたらと思っております。

これからも切磋琢磨して自分のスキルの向上を計っていきたいと思いますので、今後ともご指導、ご鞭撻の程、よろしくお願い致します。

公園・緑地・土木工事
 各種造園工事・設計施工

石井造園土木株式会社

社本店 加東郡社町上田966
 TEL(0795)42-3771・FAX(0795)42-1693
 神戸本店 神戸市中央区御幸通6丁目1番15号
 TEL(078)221-6123・FAX(078)242-4490
 加西営業所 加西市畑町1966
 TEL(0790)43-1760

割烹旅館



加西市北条町906
 TEL(0790)42-0004(代)
 (有)四ッ目旅館

東播支部会員動向 (H18年1月1日現在)

会員数／96名
 西脇市／24名 多可郡／6名 加西市／27名
 加東郡／19名 小野市／20名

編集後記

● 昨年は、いろんな事件が沢山ありました。

● 世界的にみても異変が起こっています。また、経済は上向きだと言っていますが、田舎ではまだまだ不景気が続いています。

● 今年は全ての人々に幸せが届きますように初詣で祈願して来ました。ちなみに私は鍋を囲んで晩酌できるだけで幸せです。

● 広報部には、多数の原稿や広告を頂きありがとうございました。

● 今年もよろしくお祈りします。

ぎょうせい はりま No.56

発行日／平成18年1月1日
 発行人／岩本 泉
 発行者／兵庫県行政書士会 東播支部
 〒673-1324
 加東郡東条町新定489-4
 岩本 泉事務所内
 TEL(0795)46-1315 FAX(0795)46-0909